

第8回舟着地域協議会 会議録		公開・非公開	
日時	令和7年12月4日(木) 午後7時00分～午後8時20分	場所	鳥原児童館1階 会議室
出席者	(委員) 荒川浩幸、河口利幸、鈴木 仁、加藤春夫、山口和夫、吉田 忍、 豊田幸応、山下健次、原 達也、樋口義治、廣瀬秀雄、柿田文恵、 森 勝哉、櫻井利昭、池田嘉子、清水幸代 (事務局) 服部所長、早川参事、後藤主任		
欠席者	1人	傍聴者	0人
議題・発言等 議事・	1 開会 2 報告 (1) 舟着地域自治区地域活動交付金審査基準 (2) 現在の問合せ状況 3 グループワーク 4 グループワーク報告 ● 舟着茶話会事業 ● 舟着の魅力発見事業 ● ネットワークづくり事業 5 その他 ● 次回の舟着地域協議会について 6 閉会		

1 開会

(会長)

半数以上の委員が出席しているため、新城市地域自治区条例第8条第3項の規定を満たしており、会議が成立していることを報告した。

今回の会議録署名人は清水幸代委員と荒川浩幸委員となることを報告した。

2 報告

第7回地域協議会で協議した舟着地域自治区地域活動交付金審査基準の最終確認をした。

- 資料1の舟着地域自治区地域活動交付金審査基準で問題ないことを確認した。
- 令和7年12月4日現在、地域活動交付金の事務局への問合せが1件であることを共有した。

3 グループワーク

各グループで、今年度実施する事業の確認や令和8年度の事業計画についてグループワークを行った。

4 グループワーク報告

グループワークでの検討状況を発表した。

舟着茶話会グループ

委員	テーマは「舟着地区のみんなが集える場所づくり～公共施設を活用した拠点づくり～」としました。 「地域運営組織の動画（総務省）」を「資産管理課の説明」に組み込みながら全体概要を説明します。その後、グループ討議となります。約8人のグループを6つ作る予定です。
----	---

舟着の魅力発見グループ

委員	毎年、小学校が行っている松山越えを実施するかどうか学校に確認をします。熊出没の可能性がありますが、もし実施する場合は道の整備をします。もし実施しない場合は、熊出没の可能性を踏まえ、道の整備等の実施について慎重に判断します。 来年度は、自治区予算で整備するハンディソー等を利用し、舟着山の眺望を良くしようと考えていましたが、熊の影響も考えながら判断をします。舟着山整備を進めるのが難しい場合、風切山から吉川公民館までのルートを確立したいと考えています。
----	--

ネットワークづくりグループ

委員	1月15日に舟着こども園園児と互楽会（市川区）の交流会があります。園児は16人で、5グループに分かれて工作をする予定です。12月19日に互楽会と事前打合せを行い、当日の流れを確認します。 2月1日に塩沢構造改善センターでジャム作りを通した交流会を行います。講師は地元の方で、苺も地元産を使用します。当日、瓶の煮沸消毒もするため午前8時30分に集合して作業をしていきたいと考えています。
----	---

5 その他

会長から第9回舟着地域協議会は、2月2日（月）午後7時00分から鳥原児童館で開催することを報告した。

6 閉会

会長から第8回舟着地域協議会の中で全体を通して意見や質問がないか確認した。

委員	民間事業者からの提案ではありますが、高齢者の健康体操を各地区で行ってはどうかという提案を頂きました。
委員	これは、各行政区単位で実施している健康体操かと思いますので、この件も踏まえ、次年度以降、計画していただけたらと思います。

（配布資料）

次第、舟着地域自治区地域活動交付金審査基準